

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	スロープは整備されていないが、該当者がいないため、車椅子の利用があった際には個別に対応する。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	当面は第三者による外部評価という形ではなく、自己評価や保護者様の評価を基にして業務改善を行っていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月定期的に研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		初回利用の方のプログラムについては全員で検討し、それ以降は担当指導員を中心に必要に応じて話し合いの機会を設けている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			小集団に関しても必要な方については支援計画に取り入れ、どのような力をつけさせたいかについて明確にしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝打ち合わせを行い、情報共有を行っている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日の打ち合わせで前日の支援の振り返りと共有を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、内容の継続やステップアップ等について判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		必要に応じて情報共有できている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケア児の利用はないが、医療的な配慮が必要な場合は、主治医等と連絡調整をしていく。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	入学後に就学前の園等との情報共有は行っていないが、就学前から利用されていた方は、適宜情報共有を行っていたため、その情報を活用していく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			該当者がいるときは、相談支援事業所を通して情報提供を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	個別療育を基本とした支援形態のため、現時点で交流等は検討していない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングという形では行っていないが、相談支援の中で相談や助言を行っている。ペアレント・トレーニングの希望があれば検討していく。
保護者へ	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談支援や支援計画の見直しの際に相談や助言、支援を行っている。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	新型コロナウイルスの流行により今年度は実施していない。今後の感染状況等をみながら実施を検討していきたい。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月、やまくら通信やブログにより情報を発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				○	特別な行事はなく招待する機会はないが、見学等の希望があれば受け付けている。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				重要事項説明書に記載し、研修や話し合い等で確認しているが、該当する児童はいない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				○	食事提供は行っていないが、買い物体験で菓子類を購入する際には保護者様に確認している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				他の事業所の事例についても情報共有している。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校

保護者等数（児童数）： 53 回収数： 45 割合： 85 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	10	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	41	4	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	13	10	特に必要ないと思う →スロープは整備されていませんが、該当者がいませんので、車椅子の利用があった際には個別に対応いたします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	44	1	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	38	7	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	19	11	特に必要ないと思う。特に必要ないので今のままでよい。 →個別療育を基本とした支援形態のため、現時点で交流等は検討しておりません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	45	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	44	1	0	毎日最後に担当の指導員と話ができるので、要望も伝えやすく助かっている。 →お子様の支援の参考にさせていただきたいと思っておりますので、今後もご要望等ございましたらご相談ください。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	8	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	15	17	・コロナで難しいが、希望者のみで保護者同士の交流があってもよい。 ・保護者会があるかさえわからない。このご時世なので難しいと思う。 ・特に必要ないので今のままでよい。 →新型コロナウイルスの流行により今年度は実施しておりません。今後の感染状況等をみながら、希望者を対象とした実施を検討していきたいと思っております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	36	8	1	

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	45	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	43	2	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	44	1	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	43	2	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37	7	1	時間的に避難訓練に参加したことがない。 →年2回以上の防災訓練を実施しております。内容につきましては報告書を玄関先に掲示しておりますので、ご確認ください。なお、訓練への参加をご希望の方はお声がけください。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	40	5	0	・クラ・ゼミは勉強する所という認識でいると思うが、嫌だと言わずに通えることはうれしく思っている。 ・毎週楽しみにしている。 →引き続き楽しく通っていただけるように努めて参ります。 ・休みの日の通所になるので、なかなか気持ちが向かないときがある。 →楽しく通っていただけるように支援の内容や方法について工夫して参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	41	4	0	・通所時間に満足している。 ・本人の苦手なところをよくみて、重点的に指導していただきありがたい。 ・オンラインで対応していただいたこともあり助かった。 →今後もお子様と保護者様のニーズに十分に応えられるように努めて参ります。 ・勉強にとっても苦手意識があるので、楽しい、やってみようという気持ちを作る指導を是非してほしい。 →負担感を感じさせない方法や楽しく取り組める方法について工夫して参ります。 1時間という時間が短い。計画している支援が詰まりすぎなのではと思うことがある。 →1時間の中でお子様にとって必要な力が身につくように、保護者様の意見を伺いながら、チームで支援計画を考えて参ります。また、支援計画は定期的に見直しを行っておりますが、支援の参考にさせていただきたいと思っておりますので、お気づきの点がございましたら、その都度ご相談ください。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。